

# OSSの最新の動向と 企業におけるOSSガバナンス

株式会社オージス総研  
グローバルビジネスサービス部

OSS最新動向

OSSガバナンスの実際

# OSS最新動向

## OSSガバナンスの実際

- ApacheCon NA 2013 Portland
- February 26-28
- ASF(Apache Software Foundation 1999～)  
メンバーやコミッター向けのカンファレンス

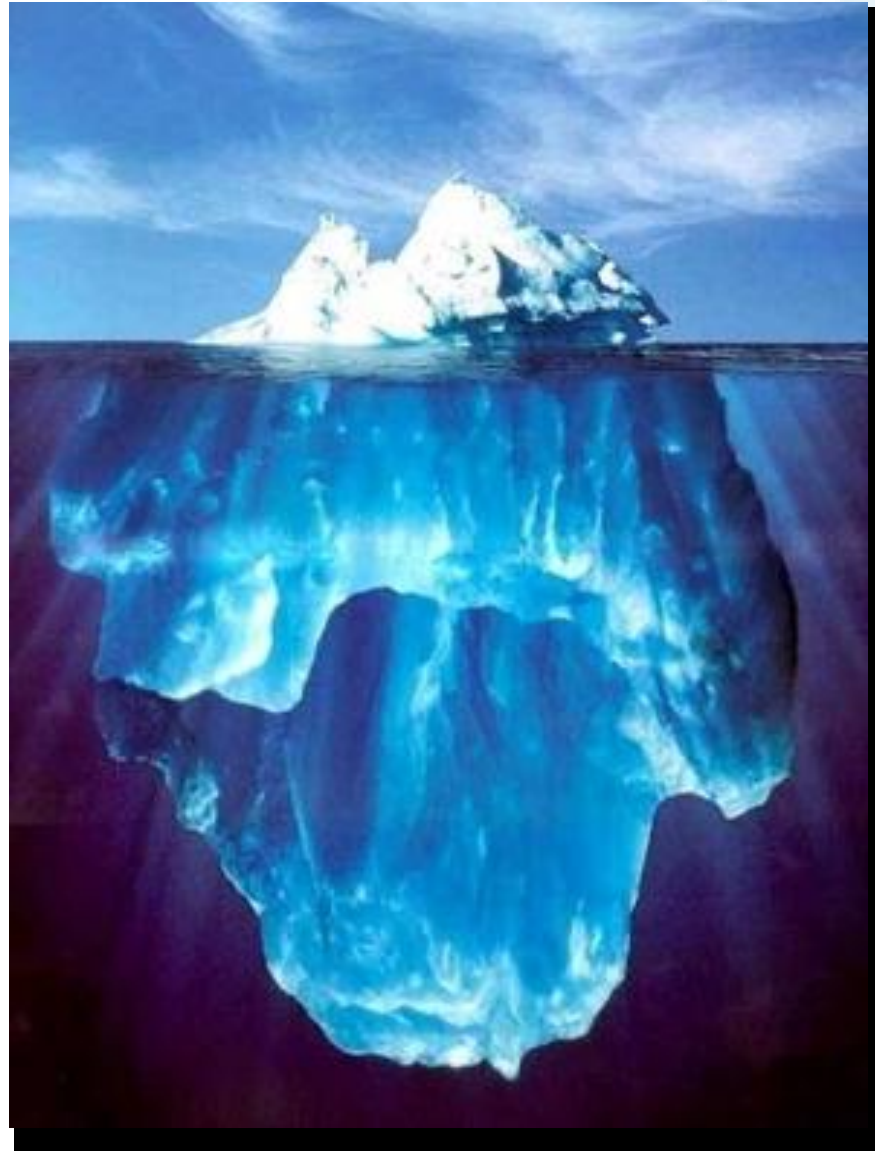


- ASF においては強いライセンス(GPLなど)でなくてもOSSの生態系を維持できる仕組みがある
- Web関連のOSSではコミュニティ側もユーザ側も弱いライセンスを求めているケースもある
- とはいえGPLは全体の約60%で、今後も高い割合を維持することが予想される
  - ライセンスが更に淘汰される可能性

- GitHubの普及により、不明なライセンスの「OSS」が大量に出現
- クラウドの普及とそれに対するAGPLの適用
- Q&Aサイトでのライセンス問題
  - CodeProject
  - StackOverflow

# OSS最新動向

## OSSガバナンスの実際





- 品質保証部が主導
- プロジェクトごとにポリシーを決定
- 製品受け入れ(納品)検査時に実施
- Permissive なライセンス

## ■ポリシーの策定

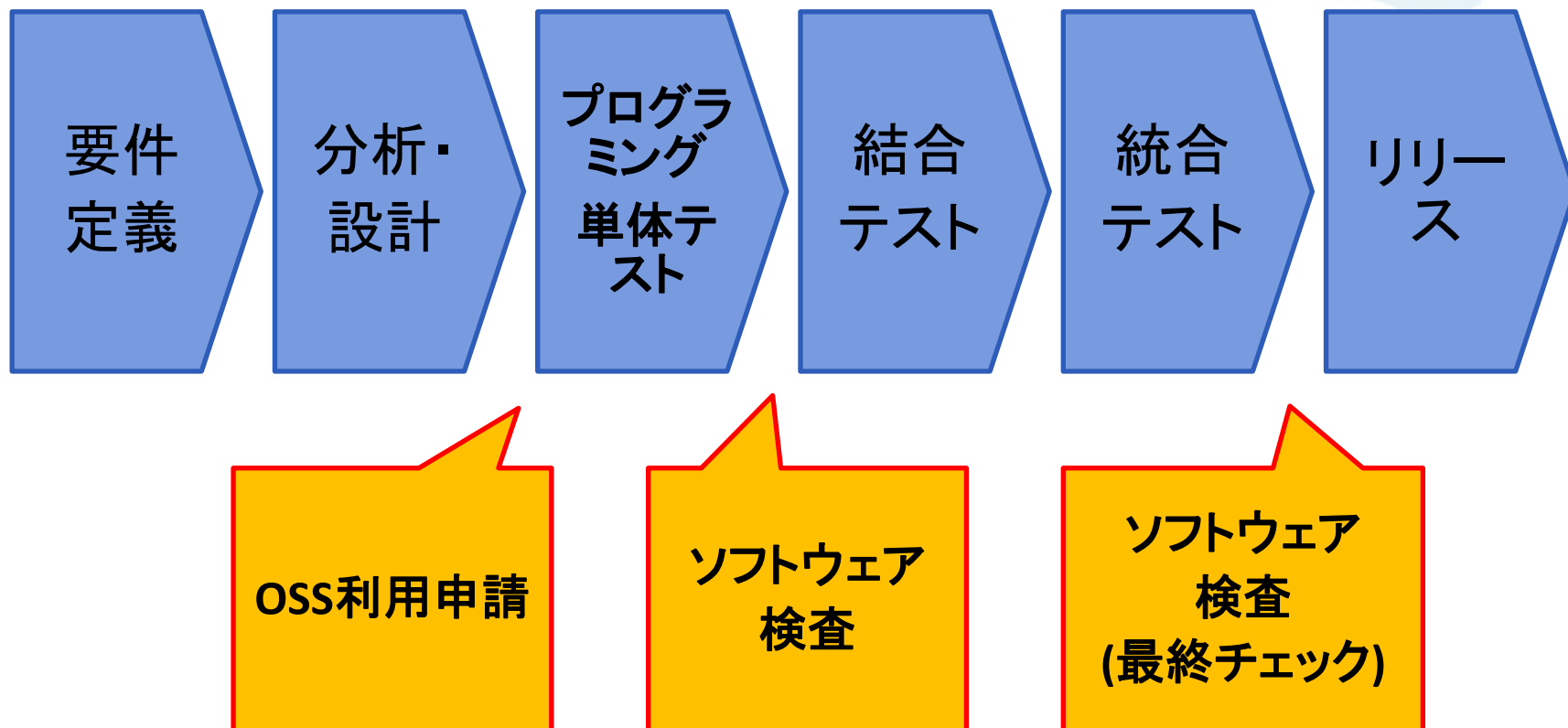
- OSSの利用の仕方と、どこまでソフトウェアを配布するかによって決定

## ■ソフトウェアの検査

- 利用しているOSSとそのライセンスの特定

## ■ライセンス条件の遵守

- OSSライセンスの利用条件を把握



- 会社の文化を変える。教育、啓蒙活動
- ソフトウェアの中身を可視化すること。  
正確なBOMを作ること
- ライセンスと使い方のメトリックスを作る

A large, bright green downward-pointing arrow with a slight 3D effect, pointing from the list of items above to the concluding text below.

米国の取り組みも日本と同じ！



Thank you

Questions ?